



Vol.11
R4.11.14

自由と個人の尊敬・思索と己の完成



祝 国体入賞おめでとう

10月1日から11日まで、栃木県で開催された第77回国民体育大会のウェイトリフティング競技において、3年生の鷲見一樹君が、階級別の2種目のトータルで第7位に見事入賞しました。顧問の太田先生は「インターハイでは自己ベストに届かなかったものの、国体では階級を一つ上げ自己ベストを3kg更新できたのは、後輩を指導しながらも自分を見つめ日々の練習を地道に行ってきた成果です。」と労いの言葉をかけていました。



命を守る訓練で全校避難練習

10月26日(水)の6限終了後、3年ぶりに全校生徒が一斉に非難をする命を守る訓練を実施できました。今回は、大地震が起きた想定で、駐車場に全校生徒が避難し整列する訓練でした。美化委員会の発案で、割れたガラスが散乱していた場合どのように行動するべきかを、卵のパックをガラスに見立てて実践したり、階段が崩落した想定で、通行できない階段を設けたりしました。そういった予期せぬ状況にも冷静に対応し、どのクラスも速やかに集合し、点呼を完了できました。



座布団で頭を守りながらパックを避けて移動する様子

中津高校の思い出に

11月2日(水)の4~6限に3年生の学年球技大会を行いました。3年生が中津高校に通うのも残り半年を切り、共に生活してきた仲間との良い思い出となりました。また、学校祭で制作したクラスTシャツを着用することで懐かしさも感じられました。推薦入試に向けた準備や受験勉強の疲れを癒すひと時にもなったのではないのでしょうか。



卒業アルバムの撮影風景

能動的な学習や行動を

10月25日(火)7限に、1,2年生合同の進路講演会を実施しました。今回は中津高校のOBでもあり、大学研究者で教育ジャーナリストの山内太地さんにお越しいただきました。全国にあるすべての大学を訪問された実績をもとに、中津高校の生徒に熱いメッセージを多数いただきました。例えば「言われた勉強だけでなく能動的な学習もすること」「大学は高校時代に何かの能力を伸ばした人を求めている」「学びたいことが明確にあるのであればその大学の色々な入試方式で挑戦するとよい」などです。この講演会の後、多くの生徒の気持ちに前向きな変化があったようです。そのやる気になった気持ちを一過性のものとせず、継続した行動にしていきたいと思います。



前に出て山内さんに質問する生徒たち



種目はバレー・バドミントン・ソフトボール・ドッジボール